

2019年度（前期）  
大学院医系科学研究科海外発表支援金  
及び

広島大学基金による日本人大学院生海外発表支援金募集要項

1. 趣旨

研究の活性化を図るため、大学院生が研究成果を国際学会で発表する場合、選考を経て学会参加費及び渡航費の全部又は一部を支援金として支給するもの。

2. 対象者

2019年4月1日から2019年9月30日までに、日本国外で開催される国際学会に参加する、本研究科（医歯薬保健学研究科、医歯薬学総合研究科及び保健学研究科を含む）に所属する大学院生（常勤職員又は教員である者を除く）で、口頭発表あるいはポスター発表の筆頭演者（共同演者を除く）とする。ただし、今年度すでに本支援金を受給している者は除く。

3. 支援内容

- 一人あたり以下の金額を限度額とし、学会参加費及び渡航費への支援とする。  
**東アジア地域、東南アジア地域（注）での学会 … 5万円、その他の地域での学会 … 10万円**
- 各研究室、関係学会及び他の財団等から援助がある場合は、本支援金制度との重複受給は認めない。ただし、研究室等の経費で支出済のものの一部又は全部を当該支援金に振り替えること、および支援額（5万円または10万円）を超える部分について研究室等の経費から支援を受けることは可能とする。

4. 募集期間

2019年5月8日（水）～平成31年6月28日（金）の間 随時  
（対象：2019年4月1日から2019年9月30日に発表済または発表予定のもの）

5. 手続き

別紙申込書に必要事項を記入の上、次の書類等を添付し提出すること。

添付書類

- |                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| (1) 国際学会に提出したアブストラクト（要約・抜粋）のコピー   | 1 部 |
| (2) 学会のサキュラー（会報（広報）誌、案内状等）のコピー    | 1 部 |
| (3) 学会参加費や渡航費用などの見込み額を証明できる書類のコピー | 1 部 |

今回は、本研究科の支援金制度と大学本部（広島大学基金）による支援金制度の募集を併せて行うため、各研究室から推薦順位を付し複数名の応募を可能とする（応募者多数の場合は、調整を行う場合がある。その際、原則これまで本支援金を受給したことのない者を優先する）。

- 担当指導教員の意見を求める場合があるので、応募者は指導教員の同意を得ること。
- 支援金は、学会参加費や渡航費の領収書に基づき、帰国後支給する。

6. 義務

- 質の高いプレゼンテーションに努め、海外研究者と討論・交流を深めてくること。
- 帰国後、広島大学大学院医系科学研究科ホームページに、発表内容及び参加者等との意見交換の内容等を投稿すること（本研究科FDで発表する可能性有）。

7. 採択結果

採択結果は、8月末までに通知する。なお、採択者は、次の書類を追加で提出することになるため、必ず手元に保管しておくこと。

- 学会参加費領収書本紙（現金払いの場合は、領収書本紙と両替した際の外貨両替計算書本紙）
- 海外渡航費の領収書本紙、航空券の半券、見積書・請求書等
- パック旅行の場合は、金額、明細の分かるパンフレット

8. 提出（照会）先

霞国際室（場所：基礎・社会医学棟1階）

TEL：082-257-1705（内線6705）、E-mail:kasumi-kokusai@office.hiroshima-u.ac.jp

(注) … 東アジア，東南アジア地域とは以下の国のことをいう。

**【東アジア地域】**

中国  
香港  
マカオ  
台湾  
韓国  
北朝鮮  
モンゴル

**【東南アジア地域】**

インドネシア  
フィリピン  
ベトナム  
ラオス  
カンボジア  
マレーシア  
シンガポール  
ブルネイ  
タイ  
ミャンマー  
東ティモール

(国連の世界地理区分による)